

2025年度

同志社大学 スポーツ健康科学部

社会人特別選抜入学試験要項

インターネット出願サイトについて

インターネット出願サイトには、以下のURLからアクセスしてください。

<https://sak-sak.net/portalapp/dsn>



*インターネット出願サイトには、本学ホームページからもアクセスできます。

「ホームページトップ」→「入学案内」→「学部入試」→「インターネット出願」バナーをクリック

https://www.doshisha.ac.jp/admissions_undergrad/index.html

「学部入試情報サイト トップページ」→「インターネット出願」バナーをクリック

<https://gakubunyushi.doshisha.ac.jp/>

出願所定用紙・インターネット出願手順ダウンロードについて

「ホームページトップ」→「入学案内」→「学部入試」→「社会人特別選抜入学試験」

から、出願所定用紙やインターネット出願手順等をダウンロードしてください。

https://www.doshisha.ac.jp/admissions_undergrad/member_of_society/index.html



インターネット出願手順（概要）について

①インターネット出願サイトにアクセスしてユーザ登録をする。

②ログイン後、マイページの「出願手順①」から出願情報を登録する。

※出願情報の登録は、出願期間の約1週間前から行うことができます。

③入学検定料を納入する。

④出願確認票を印刷する（入学検定料の納入前は印刷できません）。

⑤出願書類（志望理由書、卒業証明書等）を準備する。

⑥「郵送用宛先用紙」を貼った封筒に出願書類を入れ、簡易書留速達にて郵送する。

※出願情報の登録が完了していても、出願書類の郵送が期日に間に合わなかった場合は出願を受理しません。

受験票について

・受験票はインターネット出願サイトにログインの上、各自で取得してください。

・受験票に記載されている情報に誤りがあれば、至急問合せ先に連絡してください。

・A4サイズ縦向き、白紙に白黒（カラーでも可）で印刷し、試験当日必ず持参してください。

携帯電話やスマートフォン端末等での受験票提示は認めません。

同志社大学 アドミッション・ポリシー

同志社大学は、創立者新島襄の建学の精神に基づき、「深く学問・技芸を探求するとともに、自治自立の精神を涵養し、国際感覚豊かな人物を育成する」ことを目的に、キリスト教主義を基本として人格を陶冶する教育を行っています。この教育理念を基本に置きながら、同志社大学では、140年を超える長きにわたって、社会的視野と倜傥不羈（ときとうふき・『才気がすぐれ、独立心が旺盛で、常軌では律しがたいこと』）の精神を兼ね備え、良心を手腕に運用しながら社会の発展に貢献できる人物を育成してきており、現在もその責務を果たすべく努力を積み重ねてきています。

同志社大学の学生受入に対する基本理念（アドミッション・ポリシー）は、上述の教育理念に基づいており、1) 専門的・実学的能力を高める上で土台となる、幅広い教養と論理思考能力を育成するために必要な基礎学力を有し、2) 知識の量だけでなく、社会的視野を持ち、大学での学習に対する意欲と熱意があり、3) 多様な背景を持つ者と協働して学ぶ寛容の精神と主体性を持ち合わせ、4) 優れた感性と特性を持った学生を受け入れることを目指し、多彩な選抜制度を用意しています。

スポーツ健康科学部 アドミッション・ポリシー

スポーツ健康科学部では、スポーツと健康、及びそれを取り巻く社会環境に関する知見や諸理論、技能を総合的・体系的に修得し、スポーツ活動、国や地方自治体、教育機関、スポーツ関連産業及びヘルスケア産業等の現場で、専門的な立場から「健康の増進」やスポーツの「パフォーマンス向上」及び「社会的発展」に寄与・貢献できる多様な人材の養成を目指しています。そのために、スポーツ健康科学部では、次のような学生を求めています。

スポーツ健康科学部の求める学生像

知識・技能

スポーツ健康科学部では、スポーツ健康科学に関する専門的知識・技能を修得するために必要な基礎知識や外国語の読解・表現能力等を有する学生を求めています。自然科学と人文社会科学にまたがる文理融合型のスポーツ健康科学を学ぶために幅広い基礎学力が必要となります。

思考力・判断力・表現力

スポーツ健康科学部では、高等学校までに培った確かな基礎学力に加え、それに基づく論理的思考力やスポーツと健康に対して幅広い関心を有し、既成の事実や価値観に捉われることなく、自ら課題を見出し、探究し、的確に表現できる学生を求めています。

主体性・多様性・協働性

スポーツ健康科学部では、様々な立場にある人々の意見を取り入れ、相互理解を深めようとする協調性や高いコミュニケーション能力を有する学生を求めています。「スポーツを通じた健康づくり」、「トレーニング科学に基づいたスポーツパフォーマンスの向上」、「スポーツを取り巻く社会環境の整備・充実」などスポーツ健康科学に関わる課題に対して主体的かつ積極的に取り組む学生を求めています。

高等学校段階までの学習で身につけてほしいこと

英語

グローバル化が加速しているスポーツは、世界共通の文化として普及・発展を遂げています。われわれがスポーツの価値や情報を共有するためには、英語によるコミュニケーション能力を身につけることがますます必要になっています。入学までに、英語能力をできるだけ向上させるための努力をしてください。TOEIC®LISTENING AND READINGテスト、TOEFL®テスト、IELTS、実用英語技能検定（英検）、国際連合公用英語検定などの試験を受けて、自分の英語能力を確かめることを心掛けましょう。

国語（現代文）

スポーツ健康科学を学ぶ上で、専門書や論文を読みこなすには、文章の内容を正確に理解し、その趣旨を的確に要約する文章読解能力が必要になります。そして、レポートや論文を作成するには、根拠を示して自分の考えを説得力のある文章にする論理的表現力や表現すべき文章を論理的に組み立てる文章構成力が要求されます。毎日頃から読書に親しみ、国語能力の向上に努めてください。また、新聞や雑誌などの活字体の文章に目をとおして、スポーツと健康についての現代的課題の動向を知るようにすることも大切です。

地理歴史・公民

スポーツ健康科学部で学ぶ社会科学の学修領域には、スポーツを取り巻く社会環境の整備やスポーツビジネスの経営的課題に取り組むスポーツ・マネジメント領域があります。スポーツ・マネジメント関連の科目を修得するには、スポーツと社会の関係をより深く理解するため、歴史、地理、現代社会、政治・経済などの文系科目に関する基礎知識を有することが望されます。

理科

スポーツ健康科学部で学ぶ自然科学の学修領域には、身体の構造や機能に関する医科学的理解を基礎とする健康科学領域と、スポーツパフォーマンスの向上や運動習慣の獲得のためにスポーツ科学を活用するトレーニング科学領域があります。健康科学やトレーニング科学に関連する科目を修得するには、物理、化学、生物といった理系科目の基礎知識が必要になるため、自然科学の複数の領域に关心をもって学ぶように心掛けてください。

数学

スポーツ健康科学の学修領域において数学の役割は重要です。健康科学、トレーニング科学、スポーツ・マネジメントの3領域とともに、数学的手法を用いて身体のパフォーマンスや社会経済データの解析を行います。例えば、スポーツパフォーマンスの向上やトレーニングの最適化、スポーツのビジネスやマーケティング戦略を立案する際にも数学的手法が活用されます。そのため、数学の基礎知識を身につけることを心掛けましょう。

入学者選抜制度

スポーツ健康科学部では、高等学校で学習する教科の学力のほかに、スポーツと健康に対する関心や学習意欲、並びに論理的思考力、表現力、コミュニケーション力などを評価する様々な入学者選抜を行うことにより、多様な学生を受け入れています。本学独自の学力試験のほかに、大学入学共通テスト、書類審査、面接、口頭試問、小論文などを取り入れることにより、学力の3要素「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」について、それぞれの入試方式において重み付けを行い評価し、志願者の能力や資質等を総合的に審査しています。

社会人特別選抜入学試験

プロスポーツあるいはアマチュアスポーツでトップレベルの競技経験を有し、スポーツ健康科学部で学ぶ高い意欲を持つ人物を選抜するために、出願書類では一定水準以上の競技スポーツ経験を有しているか、小論文ではスポーツ健康科学部で学ぶために必要な「思考力・判断力・表現力」が備わっているか、面接では「主体性・多様性・協働性」が備わっているなどを適正に評価しています。とりわけ、本入試においては、学びに対する高い意欲や「主体性・多様性・協働性」の評価に重点を置き、総合的に審査しています。

2025年度 スポーツ健康科学部社会人特別選抜入学試験要項

この入試は、プロスポーツあるいはアマチュアスポーツでのトップレベルの競技経験を有したスポーツ選手のセカンドキャリアをバックアップすることを趣旨とした特別選抜入学試験です。

1. 募集人数

スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科	若干名
--------------------	-----

2. 選考方法

第1次選考（書類選考）

出願書類にもとづき書類選考を行います。

第2次選考（第1次選考合格者のみ）

時 間	10:30	11:30	13:00～
科 目		小論文(50点)	面接(50点)

3. 出願資格

以下の(1)～(4)の要件をすべて満たす者。

- (1) 2003年4月1日以前に生まれた者。
- (2) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2025年3月卒業見込みの者。

【注】以下の者も(2)に準ずるものとします。

- a. 通常課程による12年の学校教育を修了した者、および2025年3月修了見込みの者。
 - b. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2025年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
 - c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2025年3月31日までに修了見込みの者。
 - d. 文部科学大臣の指定した者。
 - e. 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定に合格した者を含む）、および2025年3月31日までに合格見込みの者。
 - f. その他本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (3) 3年以上の社会人経験^(注1)を有した者。
 - (4) これまでに各種競技スポーツ経験^(注2)を有した者。

(注1) 社会人経験とは、勤労経験、プロスポーツ選手、家事専従者としての経験をいう。

(注2) スポーツ経験とは、プロスポーツあるいは、アマチュアスポーツでのトップレベルの競技経験をいう。

4. 出願書類

(1) 出願確認票

インターネット出願サイトで出願登録後、入学検定料を納入すると印刷できます。（詳細は大学ホームページの「インターネット出願手順」を参照）

(2) 高等学校卒業証明書または高等学校卒業と同等以上の学力があることを証明する書類

高等学校、短期大学、大学卒業者…高等学校卒業証明書（大学の卒業証明書でも可）。同等以上の学力があることを証明する書類…合格証明書等。

(3) 生年月日を証明する書類（卒業証明書等に生年月日の記載がある場合は提出不要）。

(4) 有職者あるいは離職者であることを証明する書類（職歴証明書：本学所定用紙）。なお、証明する人は勤務先の同僚、上司、家族、友人、出身校教員でも可能です。

(5) 志望理由書 本学所定の用紙に1200字以内で本人が作成したもの。

- (6) スポーツ競技成績証明書（本学所定書式1）
- (7) 競技成績を証明する客観性のある資料（本学所定書式2の表紙を上綴じすること。）
※いったん受け付けた書類は一切返却しません。
※「職歴証明書」「志望理由書」「スポーツ競技成績証明書（書式1）」「競技成績を証明する客観性のある資料（書式2）」は、大学ホームページからダウンロードしてください。

5. 入学検定料および納入方法

第1次選考

- (1) 入学検定料 10,000円
- (2) 納入方法
クレジットカード、現金等（コンビニエンスストア、銀行（ペイジー））で納入してください。
※詳細は「インターネット出願手順」を参照
- (3) 納入期限 出願締切日

第2次選考

- (1) 入学検定料 25,000円
- (2) 納入方法
「第2次選考入学検定料納入方法」を参照のうえ、手続をしてください。なお、納入期日までに手続がない場合は、第2次選考を辞退したものとみなします。
- (3) 納入期限 2024年11月14日（木）
(期限後に納入した場合は、第2次選考の出願を受理しません。)

※いったん納入された入学検定料は返還いたしませんので、注意してください。

6. 出願受付

出願は郵送に限ります（窓口では一切受け付けません）。

- (1) 郵送方法：簡易書留速達郵便とし、「郵送用宛先用紙」を使用してください。「郵送用宛先用紙」は本学ホームページから出願所定用紙とともにダウンロードいただけます。
- (2) 郵送先：〒610-0394 同志社大学 スポーツ健康科学部（京田辺キャンパス教務センター）
- (3) 受付期間：2024年9月27日（金）～10月4日（金）（締切日消印有効）

7. 選考日程

第1次選考（書類選考）

- 選考結果発表日：2024年11月11日（月） 10:00
選考結果は、インターネット出願サイトにログインの上、各自でご確認ください。合格者は、第2次選考の受験票を取得し、印刷したものを試験当日必ず持参してください。
電話による合否の問い合わせには応じません。
なお、納入期日までに手続がない場合は、第2次選考を辞退したものとみなします。

第2次選考

- 2024年11月16日（土）〔試験会場 京田辺校地京田辺キャンパス〕
時間・場所などの詳細については、受験票を確認してください。

8. 合格者発表

2024年12月2日（月）、合否通知を本人現住所宛に郵送します。
合格者発表に関する電話等による問い合わせには一切応じません。

9. 入学手続

提出書類や振込依頼書については合格通知書とともに郵送します。

それぞれ指示にしたがって手続を行ってください。

合格者は第1次手続として登録料（入学金相当額）を納入し、第2次手続として学生納付金から登録料を差し引いた金額を納入してください。

期日までに第1次手続および第2次手続を完了しない場合は、入学を許可しません。

第1次手続締切：2025年1月8日(水)

第2次手続締切：2025年3月11日(火)

※1 いったん納入された登録料または入学金は、いかなる事情があっても返還いたしません。

※2 期限後の納入は、事情のいかんに問わらず受け付けませんので、注意してください。

※3 登録料は、第2次手続が完了した時点で、入学金として取り扱います。

※4 入学手続を完了した後、2025年3月31日までに所定の方法により入学手続取消を申し出た場合に限り、学生納付金から入学金を差し引いた金額を返還します。詳細は合格者に通知します。

10. 学生納付金

2025年度入学生の学費および諸会費については、決定次第大学ホームページで公表します。

(https://www.doshisha.ac.jp/admissions_undergrad/procedure/payment/index.html)

(参考) 2024年度入学生の学費および諸会費は次のとおりです。

(単位：円)

	第1年次 合計	入学手続時 納入必要額	学 費 (年 額)			諸 会 費	
			入学金	授業料	教育充実費	学会費	教員父母 連絡会費
スポーツ健康科学部	1,290,000	745,000	200,000	906,000	176,000	3,000	5,000

(1) 入学金は初年度のみ徴収します。

(2) 授業料・教育充実費については、各々2分の1が春学期学費および秋学期学費です。

(3) 入学手続時納入必要額とは、入学金全額と、春学期学費および諸会費の2分の1です。

* 学会について

各学会は、機関誌の発行等を通じ、本学の教育研究活動に寄与することを目的に設置されています。

** 父母会について

各父母会は、本学の教育の充実と発展を目的に設置されています。

(4) 第2年次から第4年次の学費は、毎年度下表のとおり徴収します。

(単位：円)

	授 業 料	教育充実費
第2・3・4年次	1,106,000	176,000

注) 諸会費として、学会費および教員父母連絡会費（第1年次と同額）を毎年徴収します。

また、第4年次には校友会費を徴収します。

11. その他注意事項

- ・合格者が2025年3月末時点で、出願資格(2)の要件を満たさなかった場合、理由のいかんにかかわらず入学を許可しません。
- ・いったん提出された書類は、いかなる事情があっても返還いたしません。
- ・出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験結果を無効にすることがあります。
- ・試験の実施が困難と判断される場合は、試験日の延期措置を取る場合があります。延期する場合は、スポーツ健康科学部ホームページ (<https://sports.doshisha.ac.jp/sports/>) で告知しますので適宜確認

してください。なお、延期日に受験しなかった場合は欠席とみなします（入学検定料は返還しません）。

第2次選考の延期日：2024年11月17日（日）

- ・試験当日、学校保健安全法での出席の停止が求められている感染症（インフルエンザ、麻疹、風疹、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や試験監督者等への感染の恐れがありますので、受験をお断りすることがあります。試験当日の体調管理については十分に注意してください。
ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をお断りした場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還はいたしません。

Q & A

Q 過去の合格者のスポーツ戦績について教えてください。

A 【テニス（24歳）】アジア競技大会 団体・銅メダルおよび個人・銅メダル、
【サッカー（25歳）】U-20日本代表 Agri Bank Cup 3位、
【ボクシング（22歳）】西日本新人王トーナメント大会 優勝、
などとなっています。（種目名後のカッコ内は出願時の年齢）

Q スポーツ経験のアマチュアでのトップレベルをどの程度と考えれば良いのか教えてください。

A 例えば、実業団の陸上競技部、社会人野球、プロ契約制度がない剣道などで、プロスポーツに準じた競技レベルで活躍した実績があることを想定しています。

Q 職歴証明書について、専業主婦の場合は配偶者が証明者でも良いのでしょうか。

A 構いません。

受験時の注意事項

- (1) 試験会場は出願した学部事務室等で確認し、間違いのないように受験してください。
- (2) 受験票は常に携帯してください。万一受験票を紛失したり、忘れたりしたときは、ただちに出願した学部事務室等に申し出てください。
- (3) 出願した学部事務室等から案内があった集合時間までに入室してください。
- (4) 受験番号の席に座り、受験票は机上番号札の手前に置いてください。
- (5) 試験開始後、試験室に15分以上遅刻したものは受験できません。
- (6) 筆記用具（色鉛筆は不可）、消しゴム、コンパス、定規、下敷き（ただし、下敷き使用の場合は、試験監督者の許可を得てください）、その他特に許可したもののはかは使用できません。
これ以外の携帯品は、試験監督者の指示にしたがって試験開始までに所定の場所に置いてください。
- (7) 計算機、電訳機は使用できません（時計、ボールペンなどと併用するものを含む）。
- (8) 携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、試験室では電源を切ってカバン等にしまってください。
- (9) 試験はすべて試験監督者の指示によって行います。試験監督者の指示にしたがわない場合や、不正行為を行ったときは退出せざることがあります。
- (10) 試験開始後は、試験監督者の指示があるまで席を立たないでください。
- (11) 試験中に急病になった場合は、試験監督者まで申し出てください。

志願者の個人情報の保護について

本学では、「個人情報の保護に関する法律」ならびに本学が定める「個人情報保護の基本方針」及び「同志社個人情報保護規程」に基づき、取得した個人情報の漏洩、流出、不正利用等がないよう必要かつ適正な管理を行います。

入学試験の出願に際して志願者から提供された、住所、氏名、生年月日、写真をはじめとする個人情報は、入学試験の実施、入学手続、奨学生の採用、入学予定者に対して行う各種事業、入学者に対する入学後の教育指導及び、これらに付随する業務のために使用するほか、出願傾向に係る情報を分析して、入学試験制度及び入学広報の改善のために利用します。また、個人が特定できないデータの形で、入学試験制度に関する各種統計処理等のために利用します。また、上記業務の一部を外部業者等に委託し、個人データを提供する場合があります。その場合、本学が委託先に対し、契約等により必要な事項を定めることで、当該個人データの安全管理が図られるよう必要かつ適切な監督を行います。

障がい等のある受験生の受験に際しての要望について

受験方法や入学後の就学について要望がある場合は、出願に先立ち、できる限り出願開始日の2週間前までに各学部事務室にお問い合わせください。

奨学金制度

詳細については、大学ウェブサイトの「奨学金」のページ (<https://www.doshisha.ac.jp/scholarships>) をご確認ください。

同志社大学学生生活課 【今出川】Tel075-251-3280 【京田辺】Tel0774-65-7430

2024年3月現在

●入学前に募集する奨学金

名 称	種 類	金 額	対 象		採用 (* 1) [出願]	願書 入手時期	出願期間 (* 3)	採否決定	備 考
			家計基準(* 2)	成績基準					
民間団体奨学金 (入学前募集)	給 付 または 貸 与	各奨学団体により異なる	学業・人物とともに優秀で、経済的な理由により修学が困難な者		19	12月中旬 <	2月上旬 < 2月下旬	5月中旬 < (各奨学団体により異なる)	返還: 貸与の場合は各奨学団体により異なるが卒業後10~15年以内

●入学後に募集する奨学金

高等教育の修学支援新制度

名 称	種 類	金 額	対 象		採用 (* 1) [出願]	願書 入手時期	出願期間 (* 3)	採否決定	備 考
			家計基準(* 2)	成績基準					
日本学生支援機構 給付奨学金	給 付	世帯収入により異なる <u>給付奨学金(月額)</u> 自宅外通学 第I区分: 75,800円 第II区分: 50,600円 第III区分: 25,300円 自宅通学 第I区分: 38,300円 第II区分: 25,600円 第III区分: 12,800円	住民税非課税世帯またはそれに準じる世帯 (詳細は文部科学省、日本学生支援機構のWEBサイト、同志社大学の奨学金のサイトを参照)	下記 (* 4) 参照	3月下旬 < (予定)	4月上旬 < 5月上旬 (予定)	7月上旬 (予定)	12月上旬 (予定)	他に国籍・在留資格等に関する要件、大学等に進学するまでの期間等に関する要件あり。 給付期間(もしくは授業料減免期間): 標準修業年限まで。ただし継続にあたり毎年学業成績・学修意欲、経済状況についての審査あり。 (* 5)
授業料等減免	授業料等 減免	世帯収入により異なる <u>授業料減免(年額)</u> 第I区分: 700,000円 第II区分: 466,700円 第III区分: 233,400円 <u>入学金減免(新入生)</u> 第I区分: 200,000円 第II区分: 133,400円 第III区分: 66,700円			194 [305]	9月上旬 < (予定)	9月中旬 < 10月中旬 (予定)	家計が急変した場合は随時対応 家計が急変した場合は随時対応	

(* 4) 成績基準

1年: 次の①から④までのいずれかに該当すること

- ①高校等の調査書の「全体の学習成績の状況」が3.5以上であること
- ②入学試験の成績が上位1/2以上であること
- ③高校卒業程度認定試験の合格者であること
- ④学修の意欲や目的、将来の人生設計等が学修計画書により確認できること

2年以上: 次の①か②のいずれかに該当すること

- ①GPA(平均成績)等が学部・学科上位1/2以上であること
- ②修得単位数が標準単位数以上であり、学修の意欲や目的、将来の人生設計等が学修計画書により確認できること

(* 5) 本制度による支援を受ける者は、日本学生支援機構貸与奨学金(第一種)の貸与金額が制限される場合がある。

大学独自の奨学金

名 称	種 類	金 額	対 象		採用 (* 1) [出願]	願書 入手時期	出願期間 (* 3)	採否決定	備 考
			家計基準(* 2)	成績基準					
同志社大学奨学金	給 付	(年額) 神、文、社会、法、経済、商、政策、グローバル地域文化学部： 300,000円 文化情報、スポーツ健康科学部：320,000円 理工、生命医科学部： 430,000円 心理、グローバル・コミュニケーション学部： 340,000円	2023年度採用実績 給与収入：575万円以下 営業所得：228万円以下	1年：入学をもつて基準を満たす 2年以上：学部・学科上位1/3以内かつ所定単位数以上を修得	151 [258]	7月中旬 （予定）	8月～ 9月中旬 （予定）	11月中旬 （予定）	給付期間：1か年限り (毎年出願可) 外国人留学生は出願不可
同志社大学育英奨学金	給 付	年額 300,000円	学術、文化、スポーツ活動等に優れた成果をあげ、かつ、学業、人物共に優秀な者 全学部合計100名以内	100	公募及び学部推薦 (学部により異なる)	1月中旬 （予定）	給付期間：1か年限り (毎年出願可)		
同志社大学寄付奨学金	給 付	年額 100,000円	学部長等に推薦された学力・人物ともに優秀な者	16	公募はしない	5月下旬 （予定）	1か年限り（推薦制）		
同志社大学修学特別支援奨学金	給 付	年額 200,000円	災害・不慮の事故等で生計維持者が死亡または後遺症により就労不能となった場合、災害等により住宅が半壊以上の被害を受け、家計が急変した場合	1年：所定単位数以上を修得 2年以上：学部・学科上位2/3以内かつ所定単位数以上を修得	1 [1]	7月中旬 （予定）	8月～ 9月中旬 （予定）	11月中旬 （予定）	給付期間：1か年限り 出願：事由発生から1年以内であること
同志社大学短期貸付金	貸 与 (無利子)	①一般貸付 30,000円以内 ②特別貸付 100,000円以内	やむを得ない事情で、一時的に生活費支弁が困難になった者	①② 10 1	緊急の場合に随時 (事務室開室時間)		返還：一般貸付の返還は3か月以内、特別貸付は10か月以内の月賦による		

学外の機関等による奨学金

名 称	種 類	金 額	対 象		採用 (* 1) [出願]	願書 入手時期	出願期間 (* 3)	採否決定	備 考
			家計基準(* 2)	成績基準					
日本学生支援機構第一種奨学金	貸 与 (無利子)	月額 20,000円～64,000円 ※入学年度により異なる。詳細は、『貸与奨学金案内』を参照	給与収入：789万円以下 営業所得：381万円以下	1年：高校等の調査書の「全体の学習成績の状況」3.5以上 2年以上：学部・学科上位1/3以内かつ所定単位数以上を修得	一種 171 二種 307 [482]	3月下旬 （予定）	4月上旬 （予定）	7月上旬 （予定）	標準修業年限まで貸与 外国人留学生は出願不可
日本学生支援機構第二種奨学金	貸 与 (有利子)	月額 20,000円～120,000円 ※入学年度により異なる。詳細は、『貸与奨学金案内』を参照	給与収入： 1,132万円以下 営業所得：724万円以下	1年：入学をもつて基準を満たす 2年以上：所定単位数以上を修得		9月上旬 （予定）	9月中旬 （予定）	12月上旬 （予定）	第二種奨学金の金利の種類は、利率固定方式、利率見直し方式がある。 利率の上限は3%。 返還：借用総額により異なるが卒業後10～20年内 新入生（編入学生含む）には、初回振込に10～50万円増額できる制度がある。 在学留学あるいは海外の大学院に進学する者を対象に利用できる第 二種奨学金制度もある。
同志社校友会奨学金	給 付	年額 300,000円	成績優秀かつ経済的支援を必要とする2年次生以上の者	50	公募はしない	1月下旬	1か年限り (推薦制)		
民間・地方公共団体奨学金	給 付 または 貸 与	各奨学団体により異なる	各奨学団体により異なる (大学推薦団体は学業・人物ともに優秀で、経済的理由により修学が困難な者)	97	[大学推薦団体] 願書交付：7月中旬～（予定） 出願期間：8月～9月中旬（予定） [公募団体] 3月下旬より随時募集		大学推薦団体分は同志社大学奨学金と同時に募集（民間団体奨学金のみの登録可）。 返還：貸与の場合は各奨学団体により異なるが卒業後10～15年以内		

(* 1) 採用者数【出願者数】は2023年度実績。

同志社大学奨学金は採用人数に限度があるため基準内であっても採用されない場合がある。

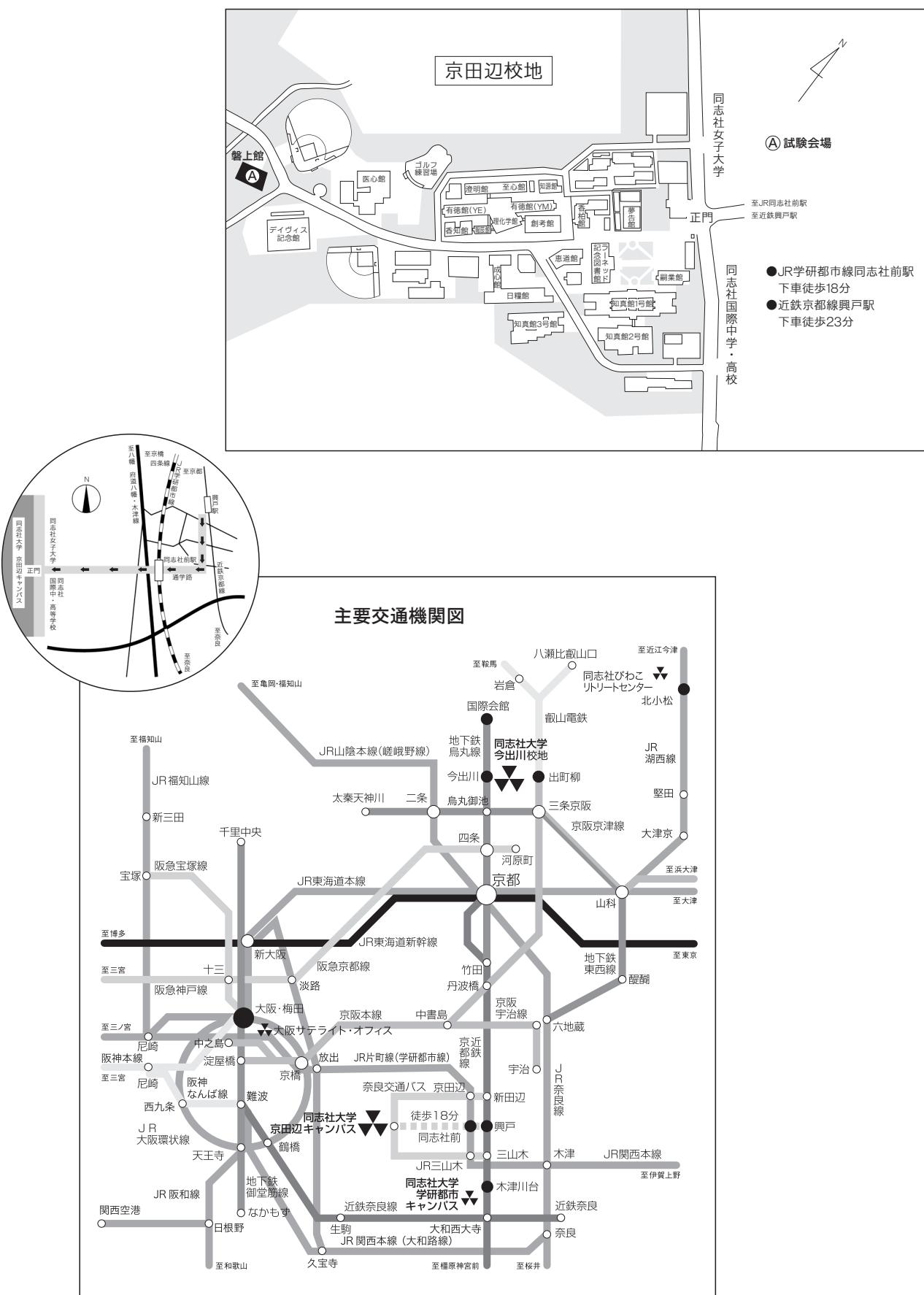
(* 2) 家計基準は、4人家族（両親のうち1名が就労、本人：自宅通学文系、妹または弟：公立高校通学）をモデルケースとした場合の収入（所得）金額。

(* 3) 詳しい出願時期、出願方法に関しては、出願のしおりや本学の奨学金のサイト等にて必ず確認すること。

一人暮らしの住まい探しについて

同志社大学への入学後に一人暮らしをする予定の方は、本学ウェブサイト (<https://www.doshisha.ac.jp/>) の「学生生活」のページに住まいの探し方に関する情報を掲載していますのでご覧ください。また、学生寮の情報も掲載しています。

試験会場案内図および交通案内



2024年6月

同志社大学

スポーツ健康科学部（京田辺キャンパス教務センター）

〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3

(0774) 65-7056

入学センター 入学課 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 (075) 251-3210